

地下水ブックガイド

1. 科学新書 20 地下水

吉村信吉著
河出書房（1942）
新書判 p.258
定価 1.5 円



目次

序、概説 陸水と陸水学、陸水学の性格

地下水

- | | |
|---------------|--------------|
| 1.地下水の成因 | 11.泉 |
| 2.地下水の種類 | 12.泉地 |
| 3.間隙水 | 13.井戸 |
| 4.地下水面と地下水の流動 | 14.地球物理学的探水法 |
| 5.武蔵野台地の地下水 | 15.地下水の水温 |
| 6.海岸地下水 | 16.地下水の水質 |
| 7.被圧地下水 | 17.地下水の浄化 |
| 8.地下水面の変化 | 18.地下水、湧水の生物 |
| 9.過剰揚水と地盤の沈下 | 19.地下水地域 |
| 10.裂罅水と洞窟水 | |

温泉

- 20.温泉、鉱泉の温度、泉質とその起源
- 21.温泉の分布と医療効果
- 22.温泉の温度、化学成分、湧出量相互の関係
- 23.沸騰泉
- 24.温泉の放射能
- 25.温泉の生物
- 26.地下水、温泉と人生、地下水利用の心構

参考文献、索引

紹介コメント

第二次世界大戦中の昭和17年に河出書房の科学新書の1つとして一般向きに執筆された本で地下水を主とし温泉についても少し記載されている。記述はやや専門的(理学)であるが、戦前の一般書としては唯一の書籍であり、図も所々に挿入され理解をしやすくしており、当時の地下水事情を理解には一読する価値がある。